A2026-005 別紙①

2027年4月・5月　一般社団法人全国住宅技術品質協会 認定資格試験

受験の手引き

※ この手引きを最後までよく読み、受験者本人が大切に保管して、参考にしてください。

一般社団法人 全国住宅技術品質協会

1. 資格の目的

住宅建築における地盤調査・地盤補強工事は、重要かつ専門的な業務であるとともに、成果物を見ることのかなわない特殊な業務であります。ロケーション、地形、地盤条件や施工条件に応じた適切な判断および対応・処置が求められます。基準等に裏付けされた妥当性のある地盤調査、設計、慎重な施工、品質管理を行うことにより、安全・安心な宅地地盤を提供することが可能になります。

本資格は地盤調査・地盤補強工事の従事者が必要な知識と技術を習得することで、業界全体の技術・品質の向上に寄与するとともに、現場トラブルの未然防止を図ることを目的とします。

2. 資格取得までの流れ

資格取得までの流れを表２－１に示します。

項目	時期	注意事項
受験申込	11月4日～12月11日	12月11日必着
受験料振込	1月18日～　2月19日	
受験チケット受領	3月中旬	試験会場予約時に必要な番号の確認
対策講座受講票受領	3月中旬	対策講座受講に必要なeラーニングID、パスワードの確認
試験会場予約	3月12日 ～5月28日17時	ご自身で専用サイトへ会員登録後、ご希望の試験会場を予約
試験対策講座受講	4月1日～　5月31日	
受験	4月1日～　5月31日	確認書メール（印刷又はスマホ画面）、身分証明証の提示が必要
試験結果発表	6月22日	HPに公開
合否通知受領	6月下旬	
資格証受領	6月下旬	

試験対策講座は受験申込者全員が受講することができます。
試験対策講座受講料は受験料に含まれています。

3. 資格の名称、受験資格

資格の名称と受験資格を 表3-1 に示します。

表 3-1 資格の名称、受験資格

部門	資格名称	受験資格	実務経験証明書
調査部門	宅地地盤調査主任	a 宅地地盤調査業務(実務)、地盤調査結果の解析業務、考察作成業務の経験が合計1年以上	要
		b 宅地地盤調査関連業務の経験が合計3年以上	要
		c 受験申込を行う時点で、全住品が資格要件として認める資格を有する者	
設計部門	地盤補強設計主任技士	a 地盤補強工事の設計業務の指導・監督的実務の経験が合計3年以上	要
		b 地盤補強工事の設計業務の実務経験が合計5年以上	要
		c 宅地地盤補強工事関連業務の経験が合計7年以上	要
		d 受験申込を行う時点で、全住品が資格要件として認める資格を有する者	
施工管理部門	地盤補強施工管理主任技士	a 地盤補強施工管理技士登録後、地盤補強工事の施工管理業務の指導・監督的実務の経験が合計1年以上(※6)	要
		b 地盤補強工事の施工管理業務の指導・監督的実務の経験が合計3年以上	要
		c 地盤補強工事の施工業務の実務の経験が合計5年以上	要
		d 宅地地盤補強工事関連業務の経験が合計7年以上	要
		e 受験申込を行う時点で、全住品が資格要件として認める資格を有する者	
	地盤補強施工管理技士	a 地盤補強工事の施工管理業務の実務経験が合計1年以上	要
		b 地盤補強工事の施工業務の実務経験が合計2年以上	要
		c 宅地地盤補強工事関連業務の経験が合計3年以上	要
		d 受験申込を行う時点で、全住品が資格要件として認める資格を有する者	

・指導・監督的実務経験とは、社内外を問わず、地盤補強工事の現場代理人、主任技術者、現場監督、業務責任者等の立場で、部下等に対して設計・施工の技術面を総合的に指導・監督した経験をいいます。

・『宅地地盤調査関連業務』、『宅地地盤補強工事関連業務』とは、現場実務のほか、営業職、事務職、業務サポート職等も含みます。

・全住品が資格要件として認める資格

技術士、技術士補、地盤品質判定士、地盤品質判定士補、一級建築士、二級建築士、木造建築士、地質調査技士、一級土木施工管理技士、二級土木施工管理技士(種別：土木・薬液注入)、一級建築施工管理技士、二級建築施工管理技士(種別：建築・躯体)、宅地建物取引士

※6

2026年6月に「地盤補強施工管理技士」を取得された方に限り、資格取得日(2026年6月23日)～2027年3月末までの間、継続して指導・監督的実務を行っていることを条件として、「地盤補強施工管理主任技士」の受験が可能となります。　※2025年以前の資格取得者は1年以上の実務経験が必要です。

(注意事項)

「地盤補強施工管理主任技士」と「地盤補強施工管理技士」を同時に受験することはできません。

4. 実務経験の計算方法

・実務経験年数は**2027年3月末時点**で計算してください。
・実務経験年数は、現在の勤務先と過去の勤務先の経験年数を加算して計算することができます。
・実務経験証明書は、受験者の現所属会社の**責任者（所属部部長や支店長等）による証明**が必要です。
・実務経験年数の計算方法の例を図4-1に示します。

例：2027年3月31日を基準とした場合

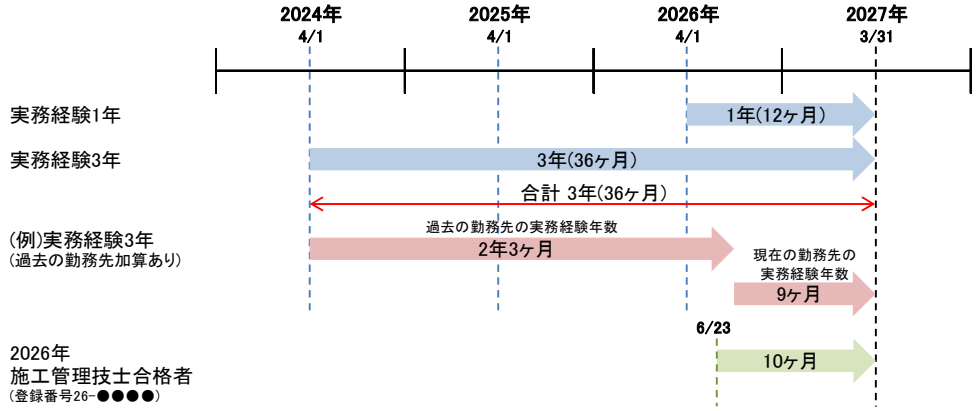


図 4-1 実務経験年数の計算方法 例

5. 受験の申込

（1）申込期限

2026年12月11日（金）必着

（2）申込方法

①申込書は会社単位または事業所(支店・営業所等)単位でまとめ、**受付窓口に郵便**でお送りください。
②申込書は記入例を参考に正しく記入してください。
③申込書の記入内容に不備があると、受付できないことがあります。
④全住品認定資格のいずれかを取得済の方は資格証登録番号を申込書に記入してください。
⑤「申込担当者」は会社単位または事業所単位で1名を選任してください。
受験チケット、請求書、合否通知等は「申込担当者」様宛にお送りします。また、事務局からの連絡、
④問い合わせも「申込担当者」様宛となります。
⑥証明写真はコピー用紙に印刷せず、**証明写真や写真専用紙に印刷した写真**を提出してください。

（3）受付窓口（申込書類郵送先）

〒134-0085
東京都江戸川区南葛西3-8-3 株式会社タウンメイト
「全国住宅技術品質協会受付窓口」 行
※郵送先の住所は一般社団法人全国住宅技術品質協会ではありません。

6. 受験料

【資格試験】

会員　　1資格　　9,900円（税込）

非会員　　1資格　　11,000円（税込）

※受験料に試験対策講座受講料が含まれており、受験者全員が受講できます。

7. 受験料の請求・振込方法

お申込受付後、申込担当者様宛にお申込単位で請求書をお送りします。

2027年2月19日（金）までに指定の口座へお振込みください。**（振込手数料はご負担願います）**

なお、資格試験実施中止の場合を除き、入金後の受験・受講取り消しによる返金はいたしかねます。

8. 受験および受講の通知

（1）受験チケット、受講票が一体となった用紙を入金確認後に申込み担当者様宛に一括でお送りします。

（2）受験チケット、受講票が届いたら、必ず内容を確認し、大切に保管してください。

（3）氏名等が間違っている場合は事務局までご連絡ください。

（4）受験チケットを紛失した場合は事務局までご連絡ください。（受験会場の予約ができません）

（5）当日に確認メール(コピー又はスマホ画面提示)・身分証明証を忘れると、入室をお断りする場合があります。

※身分証明証については「13.試験当日の持ち物」を参照願います。

（6）受験者の遅刻は認めておりません。試験開始の時刻30分～15分前には試験会場へお越しください。

9. 試験会場予約（専用サイトより申込）

受験料の入金確認後、受験チケットをお送りします。(3月中旬を予定)

受験チケットがお手元に届きましたら、**受験者ご自身にて専用サイトから試験会場予約**をお願いします。

【専用サイトURL】 https://j-testing.jp/

① 専用サイト(J-Testing)にログインする。

※初めてJ-Testingのサービスをご利用される方は、会員登録が必要です。（登録無料）

※登録時、受験者への連絡用メールアドレスの登録が必要です。受験者1名につき1つのメールアドレスをご準備ください。

※1つのメールアドレスを複数名で共用することはできません。

※スマートフォンのキャリアメール、Gmail等のフリーメールでも可能です。

② 試験一覧より受験する資格試験を選択する。

③ 試験会場、受験希望日を選択し予約する。

（注意事項）

・受験日時の予約手続きは、試験日の1営業日前の17時まで可能です。（当日予約不可）

・受験日時の予約手続きは、受験チケット受領日から**5月28日（金）17時まで**可能です。
5月29日（土）から31日（月）までに受験する場合も、5月28日（金）17時までに予約手続きを完了してください。

・予約は先着順です。早めの予約をお願いします。

・試験期間中であっても、会場ごとに予約できる日や時間帯が異なります。

・試験日時の変更は、試験日の3営業日前の17時まで可能です。それ以降の変更、振替はできません。

・会場予約をしなかった場合や、予約した日時に受験しなかった等の場合は欠席扱いとなります。

・遅刻は欠席扱いとなります。試験開始時刻の30分前～15分前に試験会場へお越しください。

・お身体の不自由な方は、お申込前に事務局までお問い合わせ下さい。（車いす 等）

10. 試験対策講座の受講

(1)ID、パスワード

ログイン画面のURLとID・パスワードを受講票に記載し、お送りします。

(2)受講期間

下記の期間内に受講してください。

受講通知　　:3月中旬予定

受講期間　　:2027年4月1日(木) ～ 2027年5月31日(月)

※試験対策講座(eラーニング)の受講にはパソコン、スマートフォン、タブレット等の通信機器が必要です。

推奨環境

	PC	タブレット	スマートフォン
ブラウザ	Google Chrome(146) Microsoft Edge Chromium版(146)	iPadOS標準ブラウザ(Safari 26.0.1)	iOS標準ブラウザ(Safari 26.0.1) Android標準ブラウザ (Google Chrome146)

11. 試験方法

コンピュータの画面に表示された試験問題をマウスで解答する方法により実施する試験です。

① 試験途中に以下の操作を行わないようご注意ください。試験を正常に終了できなくなる可能性があります。
- ブラウザの「×」マークで画面を閉じる
- ブラウザの「戻る」ボタンを使用する
- 画面の再読み込み(リロード)

② マウスの操作はワンクリックで行ってください。

③ 試験中の一時中断はできません。

④ 試験開始後に設問の文字サイズが小さい場合は、画面左上の「MENU」より文字サイズを変更できます。

⑤ 本試験ではキーボードによる文字入力はありません。

本試験を受験される前に、【CBT試験(体験版)】で操作をお試しください。

【CBT試験(体験版)】 https://zenjyu-hin.mc-plus.jp/exam/trial/

※体験版はPCで操作してください。

12. 試験日程

資格試験は下記の日程内で各自試験会場を予約の上、受験して下さい。

2027年4月 1日(木) ～ 2027年5月31日(月)	調 査 部 門	宅地地盤調査主任	受験時間は各自 予約した時間	90分
	設 計 部 門	地盤補強設計主任技士		90分
	施工管理部門	地盤補強施工管理主任技士		90分
		地盤補強施工管理技士		90分

※受験当日は、試験開始時刻の30分前～15分前の間に試験会場に来場し、受付を行っていただく必要があります。

※試験予約時間に遅刻した場合は受験できません。時間に余裕をもって来場ください。
遅刻により受験できなかった場合は欠席扱いとなり、他日程への振り替えはありませんのでご注意ください。

※受験者の途中退出の時間制限は設けておりません。受験者が希望すればいつでも退席(終了)となります。

13. 試験当日の持ち物

①**確認書メール**（印刷・スマホ画面提示）
②**身分証明証**（下記、本人確認書類となるもの参照）
③**電卓 、関数電卓**（関数電卓も使用できます。ただし、通信機能およびプログラム機能のないものに限ります。）
※ メモ・筆記用具は会場貸出となります。

本人確認書類となるもの

<1点の提示で受験可能（写真付きの本人確認書類）>

・運転免許証　・パスポート
・社員証（顔写真付き）　・個人番号カード（個人番号通知カードは除く）
・クレジットカード（顔写真付き）　・国際運転免許証（顔写真付き）
・施設等の入館証（顔写真付きで運営団体名が記載されているもの）
・その他公的機関が発行する写真付き証明書

<2点の提示が必要なもの> ※以下の（ア）から2点、または、（ア）と（イ）から1点ずつの提示で受験可能

（ア）・社員証（写真なし）　・クレジットカード（自署名付き）　・公立図書館/施設利用者カード
・住民票（交付日より3か月以内）　・その他公的機関が発行する証明書
（イ）・預金通帳、キャッシュカード
・本人の氏名、または（ア）に記載の住所と同一住所が記載された
公共料金書類（発行より3か月以内）

14. 会場での注意

各受験会場の指示に従って受験してください。

15. 不正行為に対する措置

受験中に不正行為が認められた場合、退室を命じます。
受験後に判明した場合は受験を無効とします。
また、その処分を受けた者は、3年以内の再受験を禁止します。

16. 資格試験の内容

試験問題は、当協会が発行する下記図書・書籍・DVDを中心に出題します。

調査部門

・住宅の安全・安心のための地盤調査標準書（第2版）

・地盤調査・補強工事・測量における現場マナー

設計部門・施工管理部門

・住宅の安全・安心のための地盤補強工事標準書（第2版）

・地盤調査・補強工事・測量における現場マナー

・目で学ぶ！ 地盤補強工事の施工における安全とマナー

なお、一部応用問題も出題されます。

解答方法は多肢択一式で、問題数、解答数は資格により異なります。

宅地地盤調査主任	多肢択一	60問出題、全問解答
地盤補強設計主任技士	多肢択一	40問出題、全問解答 【内訳】設計・施工管理　：30問出題、全問解答 マナー・安全衛生：10問出題、全問解答
地盤補強施工管理主任技士	多肢択一	40問出題、全問解答 【内訳】設計・施工管理　：30問出題、全問解答 マナー・安全衛生：10問出題、全問解答
地盤補強施工管理技士	多肢択一	50問出題、全問解答 【内訳】設計・施工管理　：40問出題、全問解答 マナー・安全衛生：10問出題、全問解答

17. 合格基準

当協会にて厳正に選考します。

18. 合格発表

合否通知を申込担当者様宛にお送りします。

別途、当協会のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

19. 資格証交付

合格者には合否通知と併せて資格証（カード式）をお送りします。

6月下旬に送付予定です。

20. 資格証の有効期限と更新

それぞれの資格は、合格した年度より5年間有効とし、有効期限を資格証に記載します。

有効期限内に当協会が指定する手続き（更新講習の受講等）をすることで更新することができます。

更新された場合は新たに資格証を交付します。

お問い合わせ

資格試験・試験対策講座に関してご不明な点があれば、下記までお問い合わせください。

一般社団法人全国住宅技術品質協会　事務局：山田・稲野

TEL：03-6863-8540　　e-mail：syadan@zenjyu-hin.or.jp